

オイコス進化

今年も4月の訪れと共に八千代オイコスの総会が開催されました。2001年12月にNPO法人としてスタート以来の長きに亘る活動を続けて来ました。

人的に新たなメンバーの補充に乏しい状況の中で、組織のマンネリ化を防ぐ方策は、ある現代組織論によれば「環境の変化が激しく、又多様性にも富んでいる状況のもとで組織が継続していく為には、組織は絶えず進化して行かなければならない」とあります。

さてオイコスの進化とは・・・

私達は子どもに自然環境の意識開発を教育する目的での「川の学校」に取り組んでいます。川を通じ水環境を教える為に、花輪川の湧出量調査・水質の検査を数年継続チェックしている。こうした事は我々自体が自然につながり環境の変化に対応している事になる。

また3.11東日本大地震に端を発した放射能惨禍が我々に及ぼした影響は少なくありませんでした。活動拠点である花輪川の一部に放射能値のやや高い処が検出されました。(我々の計測活動による)

以来これを機に継続して放射能値の測定を実施。また放射能に関する勉強会も数回出席し、「川の学校」への対策を十分身につけて来ました。

一つごとを行うにも取り巻く環境の変化に順応し取り組んでゆく事がオイコスの進化であり、組織の継続につながる事でしょう。(オイコス代表 川瀬)

米づくり教室

今年は米づくり教室を開催します。

神久保の小規模な田圃で毎年、もち米を栽培しています。オイコスメンバーも最近は大いぐ慣れ、農作業もさまになってきました。そこで、今年から一般市民から参加を募集してみることにしました。市内から6家族、22名が応募されました。米づくりは4月には「田起こし」と「シロカキ」、5月初旬の田植え後は最低月に一度の「田の草取り」秋にはハザ架けの「天日干し」脱穀、粃摺りと作業が続きます。12月の餅つきまで皆さんと一緒に楽しくがんばりましょう。(翔)



平成26年度活動予定表

月	日	曜日	項目
4	10.11	木.金	イオンデー
	12	土	オイコス理事会
	13	日	花輪川作業・総会
	19	土	菜の花エコウォーキング
5	3	祭	シロカキ(神久保田圃)
	5	祭	田植(神久保田圃)
	10	土	オイコス理事会(川の学校企画)
	11	日	イオンデー
6	11	日	花輪川作業・定例会(第2日曜)
	1	日	田の草刈り
	7	土	オイコス理事会
	8	日	花輪川作業・定例会(第2日曜)
	11	水	イオンデー
	16	月	川の学校チラシ配布
	下旬		ほたる調査開始
7	5	土	田の草取り
	11	金	イオンデー
	12	土	オイコス理事会(川の学校申込締切)
	14	月	花輪川作業・定例会(第2日曜)
	20	日	川の学校第1日目
	21	祭	川の学校第2日目
8	30	水	ホタル調査(合同)
	2	土	田の草取り(最終)ホタル調査(合同)
	3	日	ホタル観察会(石神谷津)
	9	土	オイコス理事会
	10	日	花輪川作業・定例会(第2日曜)
9	11	月	イオンデー
	下旬		ホタル調査終了
	6	土	イオンデー
	13	土	オイコス理事会
10	14	日	花輪川作業・定例会(第2日曜)
	15	祭	稲刈り、米ハザ架け
	28(日)~		米脱穀、収穫
	上旬		お米モミすり(配布)
11	11	土	イオンデー・オイコス理事会
	12	日	花輪川作業・定例会(第2日曜)
	26	日	花輪川エコウォーキング
	8	土	オイコス理事会
12	9	日	花輪川作業・定例会(第2日曜)イオンデー
	11	火	イオンデー
	16	日	サボセン祭り参加
	11	木	イオンデー
1	13	土	神久保竹林竹伐り作業、忘年会
	14	日	花輪川作業・定例会(第2日曜)
	21	日	餅つき会
2	10	土	オイコス理事会
	11	日	花輪川作業・定例会(第2日曜)イオンデー
	22	木	印旛沼環境基金助成金活動報告会
3	7	土	オイコス理事会
	8	日	花輪川作業・定例会(第2日曜)
	11	月	イオンデー



花輪川なのはなエコウォーキング

4月19日(土)恒例の「花輪川なのはなエコウォーキング」が開催されました。

春の陽ざしに恵まれ八重桜が満開の中、遥々上高野から自転車に乗って緑ヶ丘まで来た男性や毎年ウォーキングを楽しみにしているという女性の方など、総勢24名の参加がありました。

緑ヶ丘の住宅地を過ぎ、花輪川最上流の湧水の噴出口を見学しました。湧水はきれいで、その量もかなり多いとのことでした。昨年秋の台風でがけ崩れがあり川が塞がり、氾濫したそうですが、すっかり修復されていました。オオイヌノフグリ、ヒメオドリコソウ、ヤエムグラ、ホトケノザ、ハルジオン、ヒメジオン、フキノトウ、ツクシ、ムラサキケマンなど、多くの草花を観察しながらの散策でした。

花輪橋からトンゴとボランティア袋をもらい貞福寺へ、此处では戦国時代の歴史の話を伺い、花輪川～桑納川の落ち口までゴミを拾いながらの散策でした。

花輪川の中には少し満開は過ぎたようでしたが菜の花が咲きそろい目を楽しませてくれました。土橋のオイコスの看板下にごみ袋を分別収集しました。あまり目立ったごみは無いようでしたが、15~6袋ほどになりました。

今回はJ.COMから取材に来られたカメラマンが収録に同行されました。どんな内容で放映されるのか楽しみです。初夏にはアジサイ、秋には稲穂とそれぞれに彩られ、四季折々のウォーキングを楽しめます。秋にも又、同様のウォーキングを催しますのご参加ください。(小原 克子)



▲さあ 出発!



▲ごみ拾いをしながら散策

▲桑納川オイコス看板



▲貞福寺で休憩



▲花輪川記念写真



風が強いものの晴天に恵まれ、緑ヶ丘を出発。途中、花輪川が顔を出している場所では、湧水自噴を4ヶ所確認、スタッフの説明に参加者も覗き込んでいました。道の両側は、春の野草がそれぞれに精一杯の花を咲かせての競演です。オイコス活動拠点近くで各人ゴミ袋を手にして、目的のゴミ拾いに精を出しました。やはり目につくのは空き缶のポイ捨てが多く、袋がかなり重くなりました。貞福寺で休憩タイム。吉橋城本丸址を見学、八重桜が満開で春はいいなと改めて思う。花輪川沿いのウォーキングの途中、大きな鯉が数匹見られ、参加者から歓声。菜の花エコウォーキングの通り、両岸が輝く黄色で目を楽しませてくれました。花輪川が桑納川に合流する落ち口を観察して、オイコス拠点に戻り、温かい牛乳と甘酒をいただき、皆さんリラックス。代表の川瀬さんから、花輪川整備の状況、川の学校開催の趣旨などの説明があり、環境保全の大切さを実感し、解散となりました。(小林)